

STAGE 2-19

八戸工場 (1号棟・2号棟)

新設／増設 稼働中

竣工 DATA

竣工年月	1988 (昭和63) 年9月	1990 (平成2) 年9月		
設計者	創元設計	創元設計		
施工者	村本建設	高橋工務店		
施設概要	敷地面積	8,056.59㎡		
	延べ床面積	7,304.70㎡	7,352.19㎡	
	構造	RC造一部S造4階建	RC造一部S造4階建	
	プラットホーム	開放型低床式	開放型低床式	
収容能力	防熱方式	外防熱	外防熱	
	総トン数	10,986t	10,716t	
	SF級	×	×	
	セミ超	×	×	
	F級	10,986t	10,716t	
	C級	×	×	
	C&F	×	×	
	凍結	48t/日	34t/日	
	冷却設備	施工者	前川製作所	前川製作所
		冷凍機メーカー	前川製作所	前川製作所
主要冷凍機		高速多気筒冷凍機	高速多気筒冷凍機	
冷媒		R-22	R-22	
荷捌室低温化	冷却方式	集中式・強制循環式 ・ヘアピンコイル・ ユニットクーラー	集中式・強制循環式 ・ヘアピンコイル・ ユニットクーラー	
	荷捌室低温化	×	×	
その他設備	ロープ式エレベーター2基、垂直搬送機1基	ロープ式エレベーター2基、水産加工場併設		



八戸工場1号棟 (1988 (昭和63) 年)




1990 (平成2) 年、1号棟左側に2号棟を建設。2016 (平成28) 年にはプラットホームの高床化ほかを行った。



旧水産加工施設

あり、その中でも有数のブロイラー飼養業者からの依頼でブロイラーの凍結・保管が増加し、水産物の減少分をカバーできたんだ。


ヨコレイ得意の冷凍機の兼用運用では顧客の求める品質を保てないことから、凍結専用の冷凍機を増設したんだ。また、自動凍結揚げラインの設置、冷凍室のチルドルーム化、地面を掘り下げてプラットホームを高床化してドックシェルターに改修など、顧客ニーズの変化に従い多数の改修工事も行っている事業所だよ。


 冷蔵庫棟は左右対称に見える2棟のRC4階建て、冷凍機械室は各々荷捌棟の屋上に設置し、道路側にRC2階建て冷蔵庫の事務棟を配置しています。

2号棟を増設した際、敷地を最大限利用する形で2号棟奥にS造平屋の水産加工施設を配置しています。凍結室は水産加工施設と連携させるため、1階の冷蔵庫内に4室配置しています。冷蔵庫棟の屋根は鉄骨梁上部に防熱ボードを敷き、その上に押えコンクリートを打設し、さらにその上部を折板仕上げとしています。

防熱は冷蔵庫の外壁にグラスウールと押出し発泡成形板を組み合わせた外断熱工法としています。

いかの水揚げ日本一。実は養鶏も盛んな八戸 初めての青森進出!

 八戸工場は青森への初進出の工場ですね。

 八戸港はイカの水揚げが日本一だけでなく、トロール船や巻網船が北海道沖で獲ったサバを大量に水揚げすることから、八戸工場は前浜で揚がった水産物を凍結・保管する目的で建てられたんだ。

また、八戸地域には中小水産加工会社や大きな缶詰工場もあり、加工用として輸入原料が増加したので、3年後に第2号棟倉庫を増設したんだ。

一方、1991 (平成3) 年に東北地

方を襲った台風19号で収穫前のリングが大量に落下してしまったんだけど、傷の付いたリングはそのまま商品として売れないため、ジュースの原料として絞った果汁を凍結して保管したことがあったよね。この時期辺りから、これまで保管荷物が水産物の一辺倒だったのが、農産物・畜産物などの幅広い品目も取り扱うようになったんだ。

八戸港の水揚げが徐々に減少傾向になるに従い水産物の凍結も減っていったんだけど、八戸港は畜産向け飼料の水揚げ港でもあったため近隣エリアに養鶏・養豚業者がたくさん